

Meguro Museum of Art, Tokyo Anatomy of the Museum Collection II: Featuring the Works from the Years after the 1970's

コレクション解体新書 II
1970年代以降の作品を中心に



M
Meguro
Museum of
Art, Tokyo

2023年2月18日|土|—3月26日|日| 目黒区美術館

開館時間 | 10:00-18:00 (入館は17:30まで) 休館日 | 月曜日

観覧料 | 一般700(550)円、大生・65歳以上550(400)円、中学生以下無料

*障がいのある方とその付添者1名は無料、()内は20名以上の団体料金

*目黒区在住、在勤、在学の方は受付で証明書類をご提示いただくと団体料金になります(他の割引との併用はできません)

主催 | (公財)目黒区芸術文化振興財団 目黒区美術館 協賛 | (公財)北野生涯教育振興会

お問い合わせ | 目黒区美術館 〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36 Tel. 03-3714-1201 <https://www.mmat.jp>

新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、展覧会の会期等を変更する場合があります。来館に際してのお願い等も含め、最新情報を当館ウェブサイト等でご確認のうえご来館ください。

50th
Anniversary
目黒区美術館
Meguro Museum of Art, Tokyo

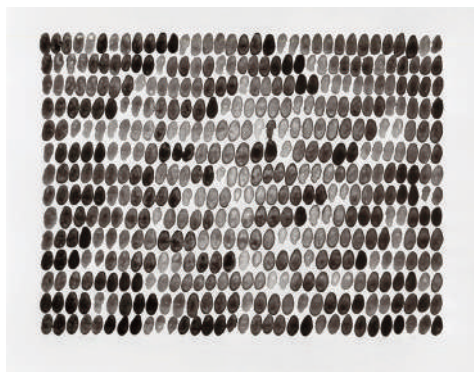
コレクション解体新書 II 1970年代以降の作品を中心に

目黒区美術館は2022年11月に開館35周年を迎えました。これを記念し2022年度は、4月に「東京の猫たち〈東京・区立美術館ネットワーク連携事業〉」、7月に「美術館はおもちゃ箱・道具箱〈開館35周年記念展〉」を開催し、10月には〈コレクション解体新書〉と冠した所蔵作品展「フジタが目黒にやって来た」で、35年にわたる作品収集のあゆみを振り返りました。本展はこれに続く所蔵作品展の第二弾です。

目黒区美術館は、これまで日本の近代から現代に至る美術の流れを俯瞰できる体系的なコレクションを目指して作品収集を行ってきました。明治から昭和戦前期については滞欧米作家の作品を中心に、戦後美術については国際的に活躍した作家たちの作品を主な収集対象としています。そして毎年、さまざまな視点でコレクションを取り上げ、〈所蔵作品展〉という形で紹介してきました。「常設展示室」をもたない当館においては、〈所蔵作品展〉は収蔵品をまとめて公開する数少ない機会であると同時に、企画展と同様に毎回変わる会場レイアウトも見どころのひとつとなっています。

今回は、コレクションの中でも1987年に開館した目黒区美術館の誕生前後の時代に照準を合わせ、1970年代以降の作品を中心に紹介します。宇佐美圭司(1940-2012)、川俣正(1953-)の複数で構成される大型作品のほか、高松次郎(1936-1998)の《写真の写真》、村上友晴(1938-)の平面作品などを展覧します。

現代美術は、現代を生きる私たちが抱える問題や価値観などを色濃く反映しながら、私たちとともに時を重ね、展開していきます。美術館における展示や活動も、その時代を反映させながら、時を重ね、展開してきました。本展では、当館の誕生と成長の時代を共にした作品を、収集経緯やエピソードをまじえながら紹介します。当館所蔵の現代美術作品から、何かを感じ、思いを巡らすことで、複雑で混迷を極める現代社会において私たちの生きる力になれば幸いです。



© The Estate of Jiro Takamatsu, Courtesy of Yumiko Chiba Associates

1. 宇佐美圭司《プロフィールのこだま：横顔》1976年 油彩・キャンパス / 2. 川俣正《プロジェクト「ビーブルズ・ガーデン」ドクメンタIX、カッセル1992》より「マケット」1992年 / 3. 村上友晴《無題》1985-87年 油彩・キャンパス / 4. 高松次郎《写真の写真》より「ネガ番号015」1973-91年 ゼラチンシルバープリント / 5. 李禹煥《点より1》—版画集「点より・線より」より 1977年 リトグラフ・紙 / 6. 村上友晴《Psalm 1》より 1979年 ドライポイント・紙

講演会

「宇佐美圭司の横顔（プロフィール）」 事前申込制
講師：松沢寿重（新潟市新津美術館 館長） 日時：2023年3月4日|土| 14:00 - 15:30

同時期開催

2023ワークショップ 春〈美術の基本〉
本展の会期中、土日を中心に美術を楽しむワークショップ等を開催します。
※講演会、同時期開催の詳細は当館ウェブサイトでご確認ください。

アクセス：
■ JR 山手線・東急目黒線・東京メトロ南北線・都営三田線「目黒」駅（西口）から徒歩10分
■ 東急東横線・東京メトロ日比谷線「中目黒」駅から徒歩20分
■ 東急バス「権之助坂」（目黒通り）下車徒歩5分、「田道小学校入口」（山手通り）下車徒歩3分
※ 目黒区民センター隣接
※ 当館には来館者専用の駐車場はございませんので、電車・バスなど公共交通機関をご利用ください。
※ お車で越しの場合は隣接の目黒区民センターの駐車場（有料）をご利用ください。

お問い合わせ：
目黒区美術館
〒153-0063
東京都目黒区目黒2-4-36
Tel. 03-3714-1201
<https://www.mmat.jp>

〈メルマガ会員募集中〉
<https://service.sugumail.com/mmat/>

